



○五十嵐吉也委員長 菊地委員。

○菊地とも子副委員長 それでは、きたかた盛り上げ大使ということでしっかりと取り組んでいただきたいと思いますし、大使の中では若い方がいないんですよね。だから、やはり若い方の考え方も取り入れるような仕組みもつくっていただければと考えますけれども、その点はいかがでしょう。

○五十嵐吉也委員長 答弁を求めます。

市長。

○市長（遠藤忠一君） 副委員長がおっしゃるとおり、今、若い感覚で行政運営をしていくというのは、やはり将来を担うみずからが地域あるいはふるさと、ゆかりのある地域だということで当然だと思いますので、そういった意味では若い方にいろんなご助言をいただいてふるさと大使に就任していただくということも大きな私は要因であるのではないかと思いますので、そういった形で今後お願いする際にはそういったことも十分考慮しながら、喜多方のためにひとつお役に立っていただくふるさと大使をぜひ委嘱したいと思いますので、ご了承いただきたいと思います。

○五十嵐吉也委員長 他にご質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 ご質疑なしと認めます。

以上で総括質疑を終了いたします。

ここで暫時休憩いたします。

これより委員による意見の取りまとめを行いますので、当局の皆さんは退席して結構でございます。

再開時刻は追って連絡いたします。

午後 1時30分 休憩

---